

概要：現道の狭隘で急カーブの連続する区間の通行を回避し、脆弱な区間を改良することにより、安全で円滑な交通の確保や災害時にも機能する道路ネットワークが確保されるとともに、人流・物流の拡大による地域活性化を期待

■実施場所

じやりがたお

山口県長門市俵山～坂根(砂利ヶ峠)

■事業概要

地震や大雨による自然災害等に備えるため、脆弱な区間を改良することにより、災害時等にも機能する信頼性の高い道路ネットワークの充実・強化及び交流人口の拡大を図るため、延長2.04km区間を整備

■事業費(国土強靱化関連)

平成31年度～令和3年度(令和3年4月供用開始)

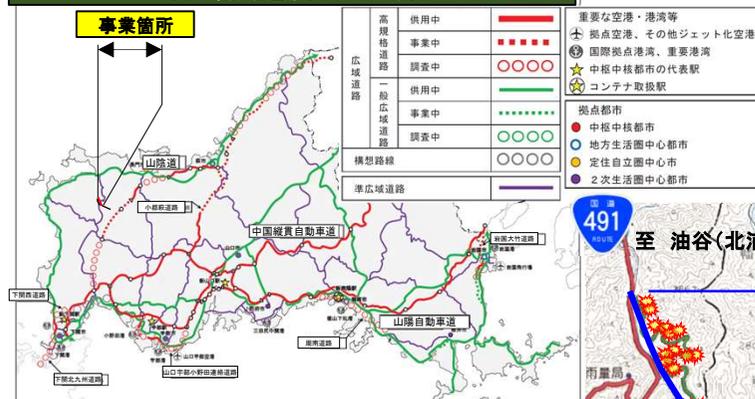
国土強靱化対策予算	約3.7億円
(3か年緊急対策)	約3.6億円
(5か年加速化対策)	約0.1億円

■効果

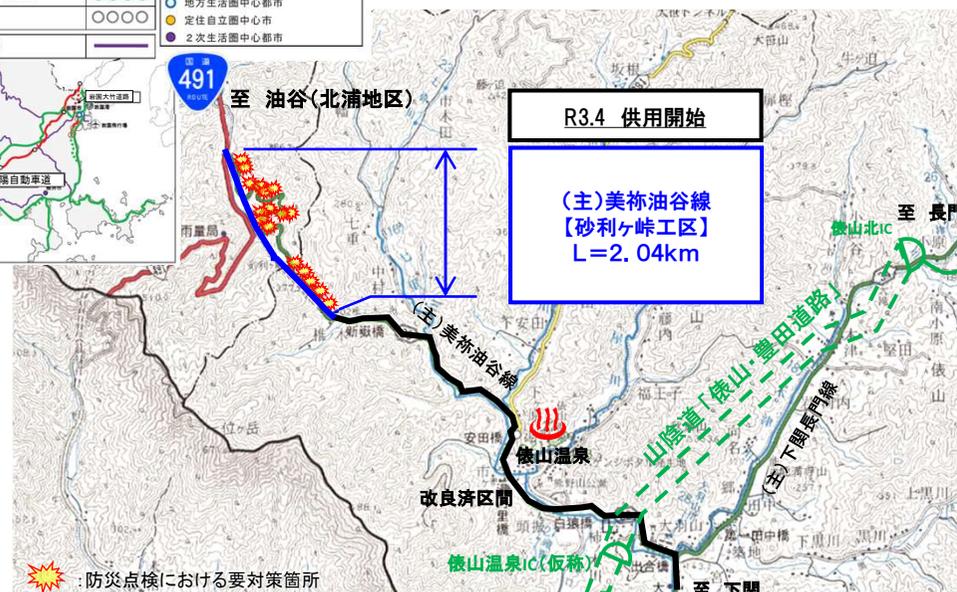
- 幅員狭小箇所(Wmin=3.0m)及び線形不良箇所(Rmin=10m)の解消
- 防災点検における要対策箇所(17箇所)の回避
- 山陰道「俵山・豊田道路」俵山温泉I.C.(仮称)へのアクセス性向上

安全で円滑な交通の確保や人流・物流の拡大による、北浦地区の観光・産業の振興、国土強靱化に寄与

山口県広域道路ネットワーク図



【全体概要図】



【施工前】



【施工後】

